

# BTCS ガラスクリーンシート

(株)ヨシウラ

## 【取扱い、作業方法】

ご使用の前に外観上の欠陥やキズがないことを確認してください。

( \* ガラス面にほこりや泥が付着したまま研磨しますとキズの原因になりますので研磨前に必ずよく水洗い、脱脂処理をしてください。特にサッシ枠などの隅の汚れは入念に水洗いをしてください。)

ガラスクリーンシートを水洗いしてオービタルサンダーに正しく取りつけてください。  
まずテスト施工を行う。

ガラス表面の中で取り分け汚れのひどい窓枠下部あたりを 30cm<sup>2</sup>程の小さな区画を決めて除去作業を行って下さい。

ガラス面にスプレー等で濡らし、ハンドツールを軽く押し当ててからスイッチをいれてください。

\* 除去作業が困難な場合、問い合わせ願います。

本施工を行います。

テスト施工と同様にガラス処理面を 30～40cm<sup>2</sup> ずつ定めて縦横に満遍なく均一に研磨してください。頑固な油煙被膜や鱗状被膜（ウロコ）が分解処理されると白濁色の水滴が流れ落ちます。水滴が無色透明になりガラスが透明になるまで、水を加えながら作業を行って下さい。処理後は水できれいに洗い流してください。

## 注意

- 必ずオービタルサンダーにクリーンシートを装着してください。回転ポリッシャーや手作業での使用は絶対に行わないで下さい。
- ガラス表面に特殊処理（フィルム処理や塗装・UV）加工を施しているガラスや JIS 表示のない外国車への使用は避けてください。
- 薬剤処理を施したガラスには使用はお控えください。  
（薬剤処理を施したガラス表面は、組織そのものが変質しているため磨き上げてもガラス本来の輝きを還元させることは困難です。）
- 作業を行う際、水以外の洗剤や薬剤は絶対使用しないでください。
- クリーンシートを手を持ってガラス面を絶対にこすらないでください。
- あらかじめガラス面に目立たないキズがある場合、汚損被膜を除去することで顕著に目立つことがあります。

## 警告

- 電気工具を使用する場合は、ゴム手袋を使用するなど感電事故防止に心がけて下さい。
- 安全帽・保護メガネ・防塵マスク・防護手袋を着用し作業にあった服装にて他の作業者の安全を確認して作業をして下さい。
- 磨き傷や損傷の原因となりますので磨耗したクリーンシートは使用しないで下さい。
- 目立たない箇所で試し、異常のない事を確認してからご使用下さい。
- プラスチック製のガラス二次製品には使用しないで下さい。
- 保管の際は直射日光のあたる所、高温多湿や凍結する場所には置かないでください。